

令和 5 年度 豊橋市青少年問題協議会

豊橋市における ひきこもりの支援について

令和 5 年 8 月 2 5 日 (金)

本日の流れ

1、議題整理と情報提供

「ひきこもり 理解と対応」

特定非営利活動法人 いまから 理事長 井手祐典 様

2、意見交換及び協議

ひきこもり支援関係団体一覧

- ①施設名
②所在地
③活動

①Clubhouse WANATH

- ②豊橋市東田仲の町39
③精神障害者、ひきこもりの方に対して、日中活動の場所を提供。その中で、日中活動・生活について相談も行っている。

①NPO法人いまから

- ②豊橋市東橋良町25-1
③子ども・若者についてのあらゆる相談を受付。

①とよはし若者サポートステーション

- ②豊橋市牟呂町字東里26番地 豊橋市青少年センター内
③「働くこと」への不安や悩みを軽減しながら社会へ踏み出す気持ちを全面的にサポート。

【参考】あだーじょ～ひきこもり支援関係団体ガイドマップ～編集・発行/愛知県精神保健福祉センター

①NPO法人たすけあい三河

- ②豊橋市南瓦町14-1 WACビル
③地域の居場所「みんなの居笑(いえ)・こども食堂」を開設。

①愛知東精神保健福祉市民の会 (A-JAN)

- ②豊橋市南瓦町14-1 WACビル
③精神障害者の方や家族の方を対象に月1回、研修会と交流会を開催。

①ひまわりの会

- ②豊橋市中野町字中原100番地 保健所内
③親の会をひらき、情報交換を行うほか、講師を招きアドバイスをいただきながら学ぶ。

①NPO法人ゆずりは学園

- ②田原市田原町池ノ原15-3
③不登校・ニート・ひきこもりや発達障害の子ども達の自立支援を行う。

意見交換及び協議いただきたい内容について

今回の協議では、義務教育～20代（長期ひきこもり予備軍）の方への支援としてお考えください。

- ・井手さんのお話に出てくる「共助の場」＝「居場所」の例として提示した場所について、ご存じのところはあるか。また、「居場所」としてどういう環境であれば、利用しやすいと思うか。
- ・ひきこもりやそれに近い方たちを、社会的孤立から脱却させるためのアプローチとして、それぞれの機関・団体ではどのような方法が考えられるか。
- ・ひきこもりの要因となりうる家庭・学校・非行・就職等の問題への対応として、ご自身の機関・団体に限らず、どのような取り組みがあれば、効果的だと思うか。